

今回のアルバータ大学オンライン研修のプログラムでは、月曜日から金曜日までの通常クラスに加えて水曜日にボキヤブラリー、金曜日に会話の授業があり、私はこのすべてに参加しました。通常クラスでは、カナダと日本の文化の違いやカナダの多文化主義、SDGs などについて先生から話を聴いたり、動画を見たりした後、3人から5人程度の小グループに分かれて意見を話し合いクラス全体で共有しました。水曜日のボキヤブラリーの授業では、カナダの有名な場所や食べ物とそれに関わる語彙を学んで、そのテーマについて小グループで会話をしました。また、このクラスではカナダに関するクイズをしました。金曜日の会話の授業では小さいグループに分かれて、自己紹介や旅行などテーマに沿って話をしました。このクラスでは、各グループに一人カナダに住んでいるボランティアが入って会話をしました。私は今回のプログラムで主に3つのことを学びました。

1つ目は、会話です。このオンライン研修では沢山英語を話す機会がありました。すべてのクラスで話し合いの時間があり、自分の意見を英語にしたり、自分の知っていることについて説明したりしました。普段の生活では英語を使うことはほとんどないのでアウトプットをするとても良い機会になりました。また、クラス全体で意見を話す時に話を整理することや発音などわかりやすく伝えるために気を付けることが見つかりました。ですが、このようなこともやってみてわかったことなので、まずは話してみることが大事だと思いました。

2つ目は、語彙です。私はこのクラスで沢山の語彙を学びました。授業内で習う語彙だけでなく、先生の話や動画を聴いたり、授業内で動画を見たり、いろいろな記事を読んだり、話すために調べたりする中で新しい単語を覚えました。また授業外でも、課題や先生からのメールなどすべて英語なので英語をそのまま理解する練習になりました。語彙は自分でも増やすことができますが、オンライン研修に参加したことで覚えた単語をすぐに使うことができるのでより定着に繋がったと思います。

3つ目は、カナダについてです。このオンライン研修で大学のあるアルバータ州の有名な場所やカナダの食べ物、カナダで使われている英語、カナダの多文化主義や祝日について学びました。カナダの自然が豊かなことは知っていましたが、アルバータ州で恐竜の化石が多数発掘されていて博物館があることを初めて知りました。今回カナダについての話を聴いて、私はカナダや他の国についてあまり知らないと思いました。また、会話のクラスで旅行についてボランティアの方と話している中で、日本のことについて上手く説明できなかったのが日本について知ること大事だと思いました。

今回のアルバータ大学オンライン研修プログラムで、同じように英語を勉強している大学生やアルバータのボランティアの方と交流することができて、刺激になりました。カナダはもちろん、他の国や自分の国についてももっと知りたいと思いました。また、英語を使う機会を得られてとても楽しかったです。今回、会話の中で上手く言いたいことが伝えられなかったり、順序だてて説明できなかったりしたところがあったので、もっと流暢に相手に聴きやすく伝えられるように努力したいと思いました。y